

2024年12月12日

各位

NCS アールイーキャピタル株式会社

## ジョイフル本田千葉ニュータウン店における PPA方式ソーラーカーポートの設置について

NCS アールイーキャピタル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：新井 貴、以下「当社」）は、しらくま電力株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：谷本 貫造、以下「しらくま電力」）と共同で、株式会社ジョイフル本田（本社：茨城県土浦市、代表取締役社長：平山 育夫、以下「ジョイフル本田」）が運営する千葉ニュータウン店にコーポレートPPA（※1）によるソーラーカーポートを設置する電力需給契約（以下、「本取り組み」）を締結しましたのでお知らせします。本取り組みは、ホームセンター向けでは国内最大級となります。

当社は、しらくま電力と共同で設立した合同会社 NaF（本社：東京都港区、代表社員：当社、以下「NaF」）を通じて、しらくま電力のカーポート型設備「しらくまカーポート」を中心とするコーポレートPPA事業の取り組みを推進しています。

本取り組みでは、ジョイフル本田千葉ニュータウン店の駐車場に、348台分（障がい者用12台分含む）のソーラーカーポートを設置します。想定自家消費発電量（※2）は年間約117万Wh、CO2排出削減量（※3）は年間約456tを見込んでいます。

ジョイフル本田は、2025年にCO2排出量43%削減（2013年度比）（※4）を目標に掲げ、カーボンニュートラルに向けた取り組みを進めています。カーボンマイナスを目指す次世代型店舗の構築に向けて、全店舗への屋根上太陽光発電設備の導入を推進してきました。本取り組みにより、既設の発電設備と合わせて電力自給率（※5）を20%まで高めます。また、エネルギー情勢等の外部要因に左右されずに一定のエネルギー受給の見通しが立ち、コスト削減にも資するものと期待されます。

本取り組みの発電設備はNaFが所有し、しらくま電力は設計・施工と運用管理に加えジョイフル本田に対する電力供給を受託します。2025年1月に着工し、7月から電力供給を開始する予定です。

当社は、NEC キャピタルソリューション株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：菅沼 正明、以下「NEC キャピタルソリューション」）の戦略子会社として、同社の再生可能エネルギー関連事業等を継承して発足しました。NEC キャピタルソリューショングループの一員としてグループビジョン「次世代循環型社会をリードする Solution Company」のもと、次世代循環型社会の実現に向け、環境と成長の好循環につながるサービスを提供することにより、再生可能エネルギーの利用拡大・脱炭素化の取り組みの一層の進展に貢献してまいります。

以 上

(※1) PPA：電力の消費者（需要家）が発電事業者に敷地や屋根等のスペースを提供し、発電事業者が太陽光発電システム等の発電設備の無償設置と運用・保守を行う。発電事業者は発電した電力の自家消費量を検針・請求し、需要家側はその電気料金を支払う。需要家の敷地内に発電所設備を設置するオンサイト PPA と、敷地外に設置し、送電線を使って電力を供給するオフサイト PPA がある。

(※2) 想定発電量：「JIS C8907」に基づく太陽電池の発電量計算方法を用いて算出

(※3) CO2 排出削減量：東京電力エナジーパートナーから購入する電力の排出係数をもとに算出

(※4) ジョイフル本田「TCFD 提言への取り組み」より

(※5) 電力自給率：年間需要に対して太陽光発電で賄った電力量の割合

< 本件に関するお問い合わせ先 >

NEC キャピタルソリューション株式会社 コミュニケーション部

[ir@dm.necap.co.jp](mailto:ir@dm.necap.co.jp) 03-6720-8400（代）